

令和3年1月29日

文京区長 成澤 廣修 様

文京区教育委員会教育長 加藤 裕一 様

文京区議会議長 海老澤 敬子



新型コロナウイルス感染症に係る区の対応に関する要望書

今般の新型コロナウイルス感染症への対応については、常に区民に寄り添った対応、分かりやすい情報発信及び専門委員の知見を活かした対策を進めるとともに、直面する喫緊の課題等に対応し、持続可能な行財政運営を行っていくため、下記のとおり要望いたします。

記

- 1 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種については、シミュレーションを着実にを行い、円滑に実施できるよう努めること。また、区民にワクチンの正しい情報や知識が分かりやすく伝わるように、効果的な周知、広報に意を用いること。
- 2 新型コロナウイルス感染症が確認された患者に対してのスムーズな入院調整に努めるとともに、入院するまでの間、自宅待機を要請されている患者の減少に向けて、入院受入れ体制を拡充することなどを国及び都に要望していくこと。また、自宅で待機している間の重症化を防げるよう、更なるフォローアップ体制の構築について検討していくこと。
- 3 新型コロナウイルス感染症回復者及びその家族、施設職員等の精神面のケア及び社会的偏見の払拭に努めること。
- 4 地域コミュニティを維持し、区民が人と人との絆を感じることができるよう、感染防止対策を適切に講じたコミュニティ活動の支援を行うこと。
- 5 高齢者の体力や精神面での落ち込みを防げるような生活支援、情報発信などに意を用いること。
- 6 区立小・中学校の児童・生徒に一人1台配備してタブレット端末を活用する「ハイブリット授業」の実施に向けては、端末の整備を滞りなく行うこと。また、授業がスムーズに行えるように教員研修、ソフト等も含めた環境整備も着実に進めていくこと。
- 7 今般の緊急事態宣言発出の影響を受け、経営を更に厳しくする中小企業等についての情報収集を的確に行い、経営を下支えできるような支援に繋がる補助制度の情報提供を行うなど、相談支援に努めていくこと。また、区においても国や都の補助制度を活用し、必要な支援策の拡充を検討すること。
- 8 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた通所施設の利用控え等、厳しい経営を余儀なくされている介護・障害福祉サービス事業者に対しては、介護サービス基盤を維持するためにも、国・都の施策との整合性も図りながら、引き続き効果的な支援策を検討していくこと。

以上